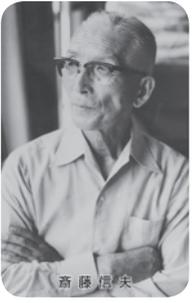


# ふるさとに想いを寄せて

山武市歴史民俗資料館では、平成28年度企画展「童謡作家 斎藤信夫展」を平成28年4月2日(土)～9月11日(日)まで実施します。

斎藤信夫は明治44年(1911)3月3日に山武郡南郷村五木田(現山武市五木田)に農家である父斎藤三樹、母きよの長男として生まれました。家族は曾祖父・祖父・両親・兄弟は男2人、女2人でした。

祖父茂三郎は明治17年(1884)千葉県師範学校初等科師範科を卒業し、大正4年(1915)南郷小学校長を最後に退職するまで31年間教職にあり、退職後は南郷村の村議会議員・学務委員・方面委員(現 民生委員)・助役を務め村政に尽力していました。



斎藤信夫肖像写真

信夫も昭和4年(1929)山武郡大総尋常小学校から昭和42年(1967)まで中学校の教員を務めました。昭和7年(1932)に千葉県市院内小学校赴任時に先輩、市原三郎先生の紹介で白鳥省吾先生に面会し童謡作家への道が開け、「一日一作主義」がはじまりました。

信夫は昭和16年(1941)11月15日、戸田好枝と結婚。翌月8日真珠湾攻撃により日本は太平洋戦争に突入しました。戦争を賛美するような作品は作りたくはないが、時代の



豊成小学校当時(昭和13～14年 後列右端)

豊成小学校当時

要求に吞まれ、「里の秋」の元詩「星月夜」を制作。父は戦地、囲炉裏端で小学校4・5年生の少年がお母さんとお父さんへ慰問文を書いている風景を描き、最後に自分の覚悟を表記しています。



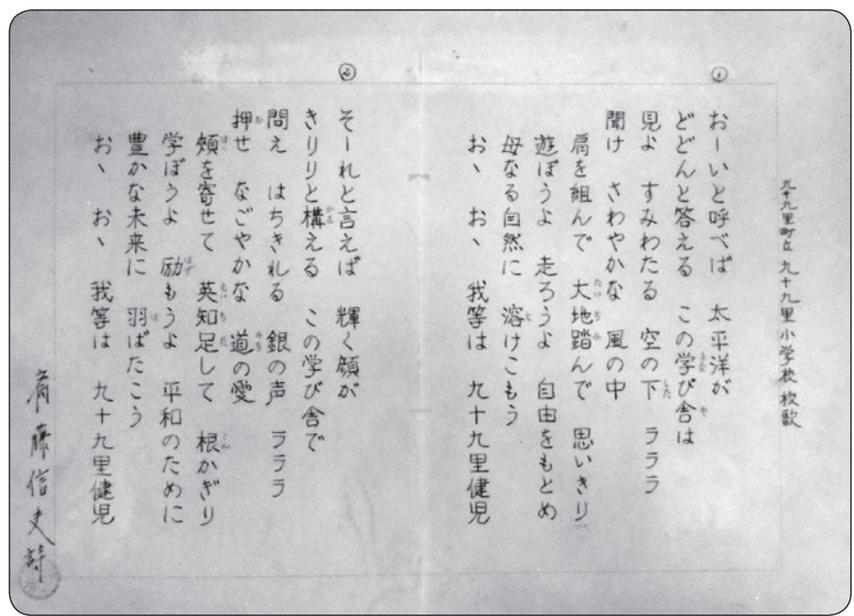
南郷小学校校庭にある「里の秋」の碑

戦争終結の昭和20年(1945)引き揚げ船を迎える歌として3番を作り替え「里の秋」と名前を変更し今日まで歌い継がれています。また、多くの園歌・校歌も作詞しています。旧成東町立南郷小学校(現山武市立南郷小学校)、旧成東町立幼稚園歌、旧蓮沼村幼稚園歌・九十九里町立十九里小学校歌等40園・校歌を作詞しています。

山武市歴史民俗資料館  
0475(82)2842

## 左千夫茶会「春の宴」 ゆづりは茶会

日時 5月1日(日)  
午前10時～午後3時  
場所 伊藤左千夫生家  
募集人数 200人  
左千夫茶道具公開  
場所 茶室「唯真閣」  
時間 午前11時～正午  
午後1時30～2時30分  
協力 山武市唯真会  
山武市歴史民俗資料館友の会



九十九里小学校校歌 (斎藤信夫直筆)